

外国人等に対する熱中症等関連情報の提供のあり方に係る
ワーキンググループ（第5回）

議事概要

1. 日時：令和元年5月22日（水）10：00～11：00
2. 場所：中央合同庁舎第4号館 全省庁共用123会議室
3. 出席者：

<構成員>

【座長】

山本 要 内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会
推進本部事務局参事官

【構成員】

野本 祐二 総務省消防庁救急企画室長※
内田 立国 外務省大臣官房人物交流室長
武井 貞治 厚生労働省健康局健康課長
井上 学 観光庁参事官
野村 竜一 気象庁総務部企画課長
吉川 圭子 環境省水・大気環境局大気環境課大気生活環境室長※
石橋 七生 環境省大臣官房環境保健部環境安全課主査※

※は代理出席

【オブザーバー】

三浦 菜々恵 宮城県震災復興・企画部 オリンピック・パラリンピック大会推進課主事※
五ノ井 尉海 福島県文化スポーツ局オリンピック・パラリンピック推進室主事※
工藤 英明 茨城県県民生活環境部オリンピック・パラリンピック監
得丸 萌 埼玉県県民生活部オリンピック・パラリンピック課主事※
白土 大輔 千葉県環境生活部オリンピック・パラリンピック推進局開催準備課副主査※
海老原 勉 東京都環境局 地球環境エネルギー部 環境都市づくり課長※
大村 公洋 東京都オリンピック・パラリンピック準備局総務部連絡調整担当課長※

品川 浩太郎 神奈川県スポーツ局オリンピック・パラリンピック課調整グループ
グループリーダー※

長野 恭子 静岡県文化・観光部スポーツ局オリンピック・パラリンピック推進課主任※

前田 昌博 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
ゲームズ・デリバリー室 MOC 統括部担当部長※

※「※」は代理出席

※北海道環境生活部スポーツ局長、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会スポーツ局競技計画部長は欠席

4. 議事要旨

・冒頭、座長より挨拶

【山本座長】

皆様ご承知の通り、東京大会は暑さが厳しい時期に開催されることとなるため、暑さの対策は非常に重要な課題です。昨年の夏は全国各地で最高気温を更新するような記録的な暑さとなり、熱中症の救急搬送者数も前年度の約 1.8 倍に増加するなど、全国的にこれまでになく暑さ対策が必要とされる状況が生じています。そのため、大会本番でもこのような暑さになることを想定して暑さ対策を進めることが大切です。

本 WG では、東京大会に向けて、日本の暑さを知らない外国人等に対してきめ細やかな情報発信をすることを目的にこれまで開催をしてきました。

本日で東京大会まであと 429 日となりました。大会本番に向け、関係者が一丸となって暑さ対策に万全を期すべく、「令和元年度における外国人等に向けた熱中症等関連情報の情報発信の計画」においては、来年に控えた大会本番を見据えて、これまでの取組に加えて訪日前の段階からの情報発信を強化するとともに、英語以外の言語にも幅広く対応することとしたいと考えています。また、今夏は関係府省庁と組織委員会等が連携し、外国人等に対する効果的な情報発信の方法について検討実施を進め、検証結果を基に大会本番への対策を講じることとしていきたいと考えています。

構成員およびオブザーバーの皆様には、情報共有を行うとともに緊密に連携し、関係者一丸となって暑さ対策の一層の強化を図っていただけることを大いにご期待申し上げます。

- ・議事 1 について、座長より資料 1 に基づき報告。
- ・議事 2 について、各構成員より資料 2 に基づき説明。

関係機関から、以下の発言あり。

【消防庁】

熱中症の予防対策や応急手当等を記載した「訪日外国人のための救急車利用ガイド」を 7 言語にて作成し、ウェブサイトや「Safety Tips」に掲載中。また、4 言語に対応した熱中症予防広報メッセージを 20 例作成中。

【外務省】

在外公館などを通じ、環境省作成のリーフレットのリンクを掲載中。在外公館においては、ホームページについては 104 公館、SNS については 31 公館で発信中。

【厚生労働省】

環境省、消防庁と連携し、地方自治体を通じた情報発信や啓発活動を推進中。また、今後は熱中症対策に係る多言語のリーフレットや障害者向けリーフレットの作成を予定。

【観光庁】

平成 31 年 3 月より「Safety Tips」の災害時情報を配信するサービスを他のアプリでも共有できる仕組み（API 連携）を構築。また、訪日外国人旅行者受入れ可能な医療機関を昨年度約 340 件追加選定し、合計約 1,600 箇所へ拡充。

【気象庁】

スーパーコンピューターやひまわり 8 号、9 号による観測・処理基盤の強化を実施。令和元年 6 月からは 2 週間先までの気温予報の提供を予定。また、令和 2 年 3 月からは気温の分布予報をよりきめ細かく（5 キロメッシュ）で提供予定。そのほか、ウェブサイトの多言語（11 言語）や、気象用語に係る多言語辞書の作成・利用促進を予定。

【環境省大臣官房環境保健部】

平成 30 年に消防庁、厚労省と連携し、外国人向けリーフレットを作成し自治体に配布。令和元年度はうちわ型の普及啓発資料作成や、英語版の環境保健マニュアル作成を予定。また、熱中症予防月間（7・8 月）において成田空港でイベントを開催し、訪日外国人向けの普及啓発を予定。

【環境省水・大気環境局】

全国 840 地点の暑さ指数を提供中。会場周辺の暑さ指数については、令和元年度は 3 地区を追加し 17 会場周辺で測定を実施するとともに、熱中症予防情報サイトで提供している既存の地点と合わせて全 43 会場周辺の暑さ指数を把握。情報提供方法については今後組織委員会と検討・調整を進める。また、ウェブサイトの多言語化（中国語、韓国語を追加）対応を今年中に予定。そのほか、熱中症予防声かけプロジェクトの協力を得て熱中症予防動画を作成し、成田空港と都内を結ぶリムジンバスの車内で放映予定。

・ 議事 3 について、座長より資料 3 に基づき説明。了承。

・ 議事 4 について、座長より資料 4 に基づき説明。了承。

・ 意見交換

【気象庁】

今年はエルニーニョ現象の影響により、例年よりも涼しい夏になる予想。来年の夏に予行演習をするのであれば、幾分か暑さが少ないことを考慮して検討してもらえれば。

【山本座長】

本日の資料と議事概要については内閣官房より公開する予定ですが、構成員の皆様には事前に確認をさせていただきます。また、追加の質問やご意見などあれば、別途ご連絡頂ければと思います。なお、次回の開催時期については、必要に応じて別途調整させていただきます。

本日はご多忙の中ご参集頂きありがとうございました。

・ 閉会